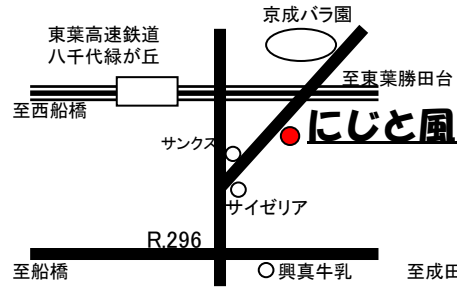


にじと風だより

発行 特定非営利活動法人にじと風福祉会
 〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田453-126
 TEL 047-480-0801 FAX 047-480-0807
 発行人 吉野眞里子/yosino@asahi-net.email.ne.jp



秋らしくなりました

十三夜の月が夏とは違う漆黒の夜空に清々
 かがやき、秋も深まって参りました。季節の移ろい
 は、確かなものとしてあり、なんだか心嬉しくなり
 ます。夏はすっかり終わってしまいましたが、今年
 は外遊びもたっぷりでき、海にもプールにも行けま
 した。夏の終わりの真っ黒に日焼けした顔がとてもか
 がやいていました。沢山の方々にご支援ご協力を頂
 き長い夏き長い夏休みを安全に楽しく過ごせました
 事改めて感謝いたしております。ありがとうございます
 !4月、10月の法改正施行に伴い、事業を実施
 していて実感として感じられる事を今後の障害児の
 放課後休日活動の場としてのにじと風ありようも含
 めて振り返る必要があります。

紙面がないので別の機会に。でも良いところだけ

良かったこと

- ① 収入が増えた。加算が一杯ついた。
- ② 幼児の方も利用できるようになった
- ③ 全ての活動のベースとなる相談事業が法の中
 に位置づけられた。少しお金が出るようにな
 った。その人の意見や希望をその人が一番話
 しやすい場所で聴ける。
- ④ モニタリングという形で常に関係機関として
 関れる。

「ひよこ宣言」

施設「にじと風」の開所式の際に、「ひよこ宣言」
 をつくった当事者たち、保護者、関係者の思いを
 生命ある私たちが継続していきたいと思ひます。
 (1999.7.18)

1. ずうっとこの町で暮りたい
 友だちと一緒にいろんなことをしたい
 自分のことは自分で決めたい、自分でやりたい
 でも、どうしても出来ないことは手伝って下さい
2. 今日ここに私たちの新しい場所が出来ました
 私たちは、ここに閉じこもることなく
 ここを基地として
 新しい一歩を踏み出すことを宣言します



夏季特別活動

色々な遊びが出来る特別活動期間ですが、今年の夏は
 パラバルーン、ハンモックとダンボールがメインとな
 りました。前回は職員が作ったダンボールで遊びまし
 たが、今回は子ども達が協力し合って熱中して作り、
 特大のお家が出来ました。キャタピラレースでは本気
 のレースが繰り広げられま
 した。パラバルーンは全員
 で遊べて、みんなでふんわり
 しました。ハンモックで
 はみんなの笑い声と叫び声
 が響き渡りました。



装飾も大切です



キャーッ！！



それっっふんわり

なかなか見通しをもって生活し自分で決められる機会の少
 ない利用者がこの時期にこれがあるこの時間にこれが始ま
 るこの場所であると見通しが持てるように、またその一つ
 一つが楽しく記憶にとどまるようにと行事を組み立ててい
 きます。時々には冒険をし崩しながら大人になっても思い出
 や苦しい時の骨休めになればとしつこい位変えないこと、
 変えることにこだわりながら決めてゆきます。
 長時間連続して使える期間は大変貴重な時期です。職員も
 気合が入ります。また、ご家族の方に給食づくりのお手伝
 いをしていただくことで普段のわが子だけではない様子を見
 て頂き他のお子さんも自然に触れあって頂けるととても大
 切な期間です。今年はお天気に恵まれてとても充実した時
 間を作れました。
 秋になって疲れがどっと出てしまいますが、...。
 職員からは毎日ではないけれどお母様たちがお昼ご飯を作
 って下さりとても暖かい食事の大切さを感じた。またボラ
 ンティアさんが来てくださりいつもとは違う人と関わる大
 切さを感じた。
 去年はできなかったイベントはたくさんでき
 たが、日常のお散歩や簡単なプール、近所
 の公園での遊びが十分できなかった。

